

第 57 回冷凍技士研修会【施設見学会】 「AI, IoT, ロボット技術をつなぐサイバーフィジカルシステム」

主 催：公益社団法人日本冷凍空調学会 冷凍技士運営委員会
日 時：2024 年 2 月 13 日（火） 14：00 ～ 16：00
場 所：産業技術総合研究所臨海副都心センター
（東京都江東区青海 2-3-26）
実施方法：会場でのオンサイト開催

サイバーフィジカルシステム（CPS）とは、サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させ、多様なデータを収集・分析／知識化し、新たな情報・価値を創出する仕組みであり、Society5.0 を実現する上での基本概念として注目されています。

今回は、CPS の研究開発拠点である産業技術総合研究所インダストリアル CPS 研究センターの見学会を開催いたします。

ご興味を持たれている冷凍技士の皆様は、ふるってご参加いただきますようご案内申し上げます。

◇プログラム

1. CPS について（座学）
2. 研究施設（労働生産現場模擬環境）見学

CPDポイント 2

募集対象：冷凍空調技士（1 種または 2 種）・食品冷凍技士の有資格者（代理出席は可）

募集人員：20 名（定員になり次第締め切ります。）

申込期限：2 月 6 日（火）

参加費：無料

<開催結果>

参加人数：12 名

結果概要：少子高齢化による人手不足、技術・ノウハウの伝承の困難化がすべての産業に共通する課題となっています。特に、労働集約の職場では、遠隔操作できるロボットを導入しただけでは、結局、一人が一つの作業しかできないため、人手不足の解決にはつながらないし、技術・ノウハウの伝承もできません。この問題の解決のため、人と協調する人工知能（AI）、ロボット、センサ（IoT）等を融合した技術開発について解説いただきました。さらに、多品種少量生産に適したミニマルファブでの半導体デバイスの製造、ロボットによる部品のピッキングやコンビニを模擬した商品棚への商品陳列、設計・生産に関する情報（サイバー）と加工等物理現象（フィジカル）を統合した「つながる工場」を見学させていただきました。

研究センター長が最後に言われた、「この施設は産総研だけのものではなく、どんどん共同研究を持ち掛けてほしい」との言葉が印象に残りました。

（三菱電機ビルソリューションズ(株) 門井 隆治）